

会 議 録

会 議 名 (審議会等名)	平成16年度 第3回川西市公民館運営審議会		
事 務 局 (担 当 課)	生涯学習部 中央公民館 (内線 4580)		
開 催 日 時	平成17年3月23日(水)9時45分～11時40分		
開 催 場 所	川西市中央公民館 2階 第2・第3会議室		
出 席 者	委 員	後藤副委員長・森 委員・規矩委員・正親委員・小柳委員 佐道委員・武村委員 計7名	
	そ の 他		
	事 務 局	佐久室長・雪岡館長・横田主幹・山川課長・大田課長補佐 田中館長・吉田館長・日野館長・生田館長・櫻井館長・溝 口館長・中田館長・上田館長・上浦館長・堀田副主幹 計15名	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	1. あいさつ 2. 報告事項 (1) 阪神地区公民館運営審議会委員連絡協議会第3回役員会について (2) その他 3. 協議事項 (1) 平成17年度公民館活動の事業計画(案)について (2) 平成17年度公民館事業計画書(生涯学習計画)及び春の講座案内について (3) その他 4. 閉会		
会議結果	別紙のとおり		

1. あいさつ

後藤副委員長

佐久室長

雪岡館長

2. 報告事項

(1) 阪神地区公民館運営審議会委員連絡協議会第3回役員会について

平成17年 3月18日 三田市中央公民館

後藤副委員長報告

(2) その他

公民館図書室の図書の予約を4月1日から実施

黒川公民館図書室の土曜日閉室を試行(4月から6ヶ月間)

3. 協議事項

(1) 平成17年度公民館活動の事業計画(案)について

事務局説明

(正親委員)市民のパートナーシップを使って講師報酬にお金をかけないでやる方向にシフトして欲しい。

(雪岡館長)趣味的なものはやらして欲しい声があります。質を落とさないように工夫していきたい。来年度は、報酬費を元に戻していきたい。

(2) 平成17年度公民館事業計画書(生涯学習計画)及び春の講座案内について

事務局説明(各館の主な講座の説明)

* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

(森委員)地域のリーダーにどう働きかけができるかリードしてあげて、地域に広げていただくと活性化につながると思います。「ぴいふるひろば」では、ボランティア講師を活用できるよう地域との連携を密にして構築していただきたい。

(正親委員)各公民館の特徴がよく出ている。「おもしろ能」「どんと祭り」など良いことは続けて行って欲しい。生活に即した実用的なもの、自然に親しむバードウォッチングなど回数が減っているが。

(中田館長)「東谷冒険クラブ」の講座は準備が大変なので、私はリタイアしても応援しますが1回減っています。田植えも引き続きできるよう借用をお願いしています。

(正親委員)手を使う講座は良いと思う。地域への浸透をお願いしたい。「よみきかせ」も良いが「読ませる」講座、北陵の百人一首「声を出す」ことが想像を高める良い講座である。食文化が低下しているので、自分で食事が作れる講座をぜひお願いしたい。歴史講座は多いが、文化に興味のない人に興味を持たせるにはどうすればよいかを考えて欲しい。時事問題など目まぐるしく変わる世情を的確にお話しできる講師が必要です。

(武村委員)子どもの居場所づくりが大切で、地域のコミュニティーとの連携が必要で、共催で実施するなど私自身係わっているので考えたい。登録グループ代表者研修会は、どのような講師で実施しているのか。

(横田主幹)中央公民館では、数年前から登録グループの方に講師になっていただき、活動の内容や紹介など行っています。

(佐道委員)「東谷冒険クラブ」の様な汗を流す、声を出すなど参加型の講座はぜひ続けて欲しい。けやき坂の「初めての水彩画」のように、講座終了後にグループを結成してもらい、登録グループを増やす取り組みも良い。緑台の様に半分以上の講座が無料なのに感心した。清和台の年齢を分けた、親子対象の子育て支援の講座は良いと思う。人と人とのつながりが多く学べる

* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

講座を続けていただきたい。黒川のみそ、うどん作りのような地域の方が行う地域密着型の講座には参加してみたいと思う。

(小柳委員)人と人のつながりができる講座が必要です。講座をとおして登録グループができるのはいいと思う。グループと共同で講座など行うのも考えてはどうか。中央公民館の子育サポーター養成講座は、パレット川西でも行っている講座と同じようなものか。

(横田主幹)パレット川西が行っている講座のうち、2回を公民館が担当します。

(規矩委員)これまでにお願いしていた意見が、各公民館で取り入れられていると思う。地域づくりは人が大切なので、公民館を利用している人と各館で運営委員会のようなものを作っていくことが、今後の地域づくりに必要と思う。図書資料が必要な時に、学習資料をどう使っていったらいいのか。図書館を中心とした活用ができていないと思う。今後、イベントのお知らせだけでなく、情報発信の仕方を考えていく必要がある。今後も地域づくりを続けていっていただきたい。

(後藤副委員長)文化のつどいで各公民館を回ったときに、子どもがいきいきしているのをよく見ます。子どもを参加させるのが必要と思います。中央公民館でアンケートを実施されたそうですが、全公民館で共通の内容でアンケート実施していただきたい。その中に、何回講座に参加したかを記入してもらったらどうか。

(正親委員)黒川公民館では、青少年期の講座がない。明峰公民館で昨年までは高校生とのふれあいの講座があったが。

(吉田館長)講座は行っていませんが、地域から割と来て来てくれています。

(生田館長)土・日曜日の図書室の利用について、直感的に委員のみなさんは、平日と土・日曜日のどちらがよいと思われますか。

(森委員)土・日曜日は、家族と出かけられることが多いと思います。

* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

(生田委員)失礼な聞き方でしたが、そのとおりの実態となっています。

(中田館長)東谷では、学校が隣にありますので、平日の方が小中学生の利用者が多くいました。

(日野館長)多田も土曜日になってからは、小さい子どもとお母さんは増え、全体では増えていますが小中学生の利用者は減っています。

(佐道委員)地域の小学校の図書室をもっと活用できないか。公民館の図書室をもっと充実できないか。

(佐久室長)公民館の図書室は、本来登録グループなどの学習に必要な図書で、図書館の分館と考えてる方が多く居られます。

(後藤副委員長)地域の実情によって各館図書室の開室日を決めることはできますか。

(横田主幹)公民館図書室利用規程で定めていますので、規定を変更することは可能です。土曜日に変更して2年ですので、もう少し様子をみたいと考えます。

* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。